

2025 年 9 月 9 日

通貨ニュース

インドネシア：市場の信頼が厚い財務相が解任される～逆風が続く IDR 相場～

サマリー

インドネシアのプラボウォ大統領は 9 月 8 日、スリ・ムルヤニ財務相を解任。後任はプルバヤ・ユディ・サデワ氏が指名された。ムルヤニ氏はその財政規律への意識の高さから、金融市場からの信認も非常に厚かった。14 年という在任期間がそれを物語っている。プラボウォ政権のポピュリズム的な性質、および財政拡張路線が意識される環境下においては、IDR に関しても大幅高の可能性は低いと言わざるを得ない。

市場の信頼が厚い財務相が解任される～逆風が続く IDR 相場～

インドネシアのプラボウォ大統領は 9 月 8 日、スリ・ムルヤニ財務相を解任した。8 月末に発生した大規模なデモ(*1)では、ムルヤニ氏の自宅が襲撃される事態にまで至っているが、本件との関連性は不明だ。後任には、プルバヤ・ユディ・サデワ氏が指名されている。同氏は、エコノミスト出身で、預金保険公社会長を務めていた人物である。

市場はムルヤニ氏の解任をわかりやすく嫌気した。解任公表時、IDR のスポット市場は既に閉まっていたものの、先物市場は対ドルで明確に下落した(図表 1)。ムルヤニ氏は過去 14 年間にも渡って財務相を務めており、金融市場からの信認も非常に厚い。プラボウォ政権が財政拡張路線を隠さない中で、ムルヤニ氏の存在は財政悪化懸念を持つ市場にとって最大の心の拠り所でもあった。ムルヤニ氏の解任が嫌気されるのは無理もない。

直接的な解任理由こそ不明だが、ムルヤニ氏とプラボウォ氏との間における緊張関係は過去にもあった。例えば、年末年始に実施された付加価値税(VAT)引き上げの突然の緩和に際しても、ムルヤニ氏はやや批判的なコメントを残していた。それ以前にもプラボウォ氏が国防大臣時代、国防費拡張を巡り対立した過去もある。

ムルヤニ氏の解任を受け、市場は財政悪化懸念を強めざるを得ないだろう。既に 8 月には来年の予算案(*2)が公表されているが、やや甘めであったことも記憶に新しい。これに加えての財政規律に厳しいムルヤニ氏の解任は、二重苦と表現しても差し支えない。

インドネシアの政治にかかるリスクは東南アジア諸国と比較しそれほど高いわけではないが、過去と比べてリスクは高まっているようにも映る(図表 2)。しかも、プラボウォ政権はポピュリズム的な性格も強く、尚且つ財政に関しても拡張路線だ。例えば、GDP 対比で▲3%という財政赤字の制限に対し、「恣意的」との批判を展開した過去もある。IDR 市場は当面、財政不安の重しに晒される可能性が高いだろう。

国際為替部

マーケット・エコノミスト

長谷川 久悟

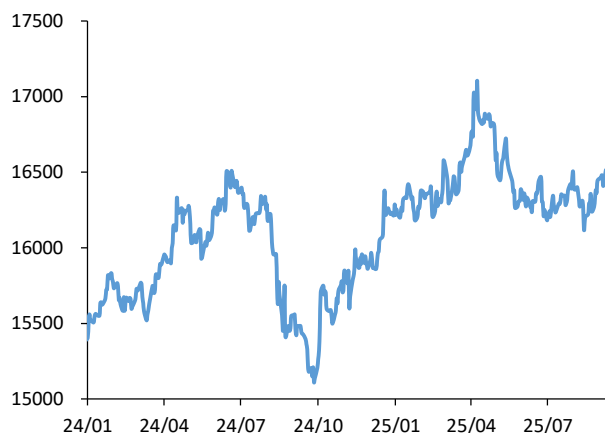
03-3242-7065

kyugo.hasegawa@mizuho-bk.co.jp

(*1) 詳細は、2025 年 9 月 1 日発行の通貨ニュース、『[インドネシア:反政府デモが過熱、政情不安が IDR の重しに](#)』をご覧ください。

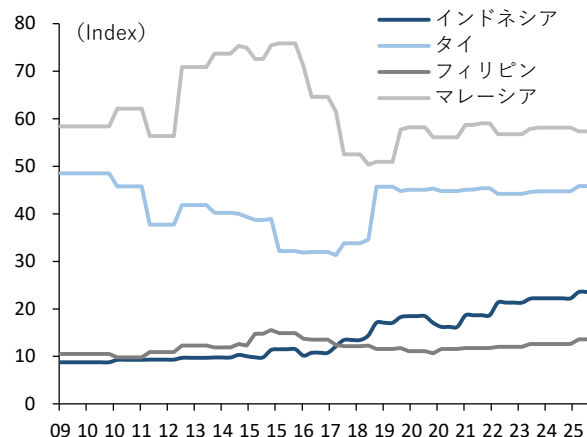
(*2) 詳細は、2025 年 8 月 21 日発行の通貨ニュース、『[インドネシア:8 月金融政策会合および 2026 年予算案レビュー](#)』をご覧ください。

図表 1: IDR の推移 (対ドル、1 か月の NDF 先物レート)



出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 2: 政治リスク指数 (ブルームバーグ社算出)



出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

※高いスコアは、政治分野でのリスクが大きいことを示す

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。